

被災地への支援について

特別区（東京23区）では、現在進めている「特別区全国連携プロジェクト」（※）の中で、大雨、地震などの大規模な災害に見舞われた被災地の復旧・復興のため、様々な支援を行っています。

支援の一環として、被災地に職員を派遣しており、現在は、年間を通じた中長期派遣を基本に、東日本大震災及び熊本地震の被災市町村を中心に実施しています。令和3年度は、東日本大震災被災地へ22名、熊本地震被災地へ2名の合計24名等を派遣しています。

また、職員派遣以外にも、大雨、地震などで特に大きな被害が確認された地域を復興支援金により支援しています。令和3年度は、これまで福島県「福島県沖を震源とする地震」、静岡県「令和3年7月1日からの大雨」、広島県及び福岡県「令和3年8月11日からの大雨」に対して、復興支援金を提供しています。

この度、全国市長会からの要請を受け、12月の区長会総会で被災地への支援について、来年度以降も、最大限の協力を行うことが確認されました。

特別区は今後も、大規模な災害に見舞われた被災地の復旧・復興のため、積極的に支援を行ってまいります。

（※）特別区全国連携プロジェクトとは

東京を含む全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野で特別区（東京23区）と全国の各地域が連携・交流事業を行う取り組みとして、平成26年9月に特別区長会が立ち上げたプロジェクトです。

○ 特別区長会

東京23区長で構成する任意団体。

特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。

会長：山崎 孝明（区長）

事務局：特別区長会事務局

（千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館19階）

※なお、特別区は平成13年6月から全国市長会に加入している

<問い合わせ先>

特別区長会事務局

連絡調整担当課長 増田 陽平

電話 03-5210-9742（直通）